

組織宣傳部は、先づ地方組織に關する規程を指令し、各地に支部の確立を激勵し、大山委員長を大阪、京都、奈良、兵庫、千葉に、上村委員を川崎、横浜、静岡、埼玉に、細道書記長を新潟、富山、石川、長野に、神道委員を茨城、横濱、川崎に、中村東京地方準備會委員長を静岡、埼玉に、糸川委員を青森、北海道に、東京地方準備會の岩井君を茨城に、夫々派遣して各地の闘争に参加したのである。

#### (3) 機關紙部

機關紙部は財政窮乏の中にも四方奔走して資金を苦面し機關紙「勞働農民新聞」の四頁旬刊を持續し、地方の配布網の確立を激勵し、自らも配布網を整備し、東京に於ては辻實をやらして新勞農黨の意義を徹底せしむることに努力して來た。その努力は目に見えて酬ひられ、各地の配布網は漸次整理され、發行部数は就を重ねる毎に五百部宛の増加を強制せられてゐる状態である。だが、資金の不足には依然として極度の苦難を感じつゝある。

#### (8) 財政部

財政部は財政の確立——といふよりも、その日その日の活動に差支へなからしめんが爲めに不斷の努力を拂つた。即ち比較的大口の結黨基金募集や大衆的な結黨基金募集に努力し、

結黨基金一千圓募集も計畫したが、未だその成績は甚だ舉らずといはなければならぬ。一方「新勞農黨樹立の提案」「左翼戦線の新展開」「小兒病を克服せよ」等のパンフレットの發行を實行して財政の一助にして來てゐる。

#### (4) 總務部

總務部は各般の事務の處理、各地との連絡、機關紙の發送、大會の準備、各種帳簿の整理等に専らな活動を續けてゐる。

議

案